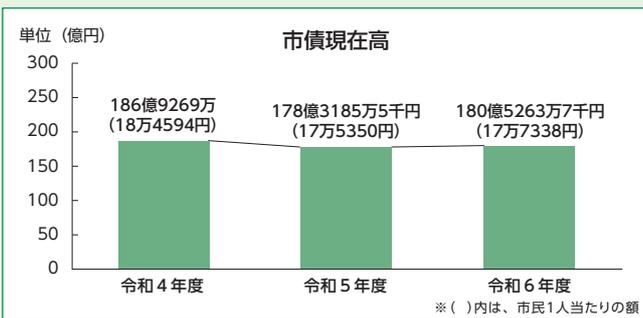
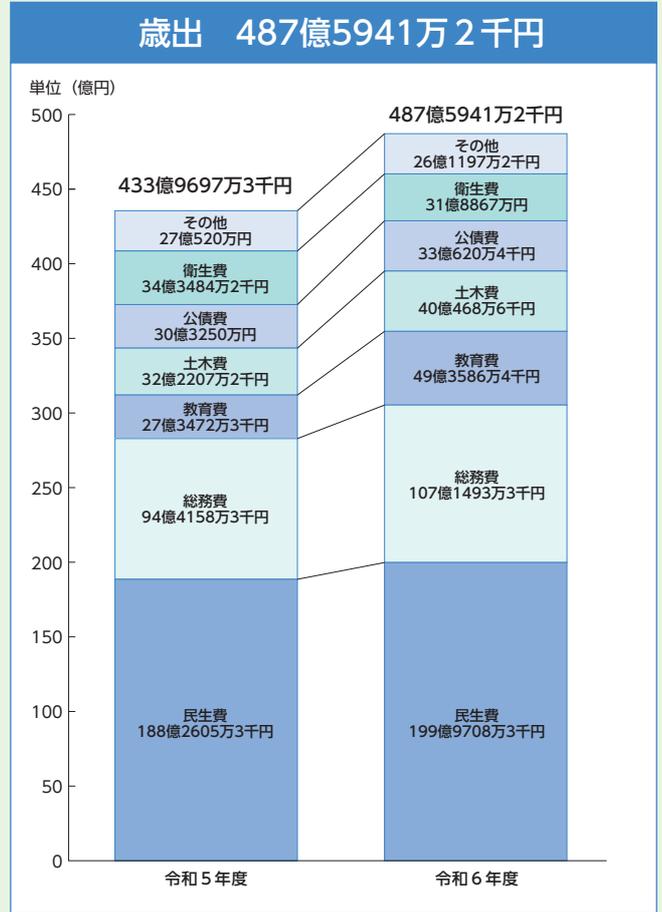
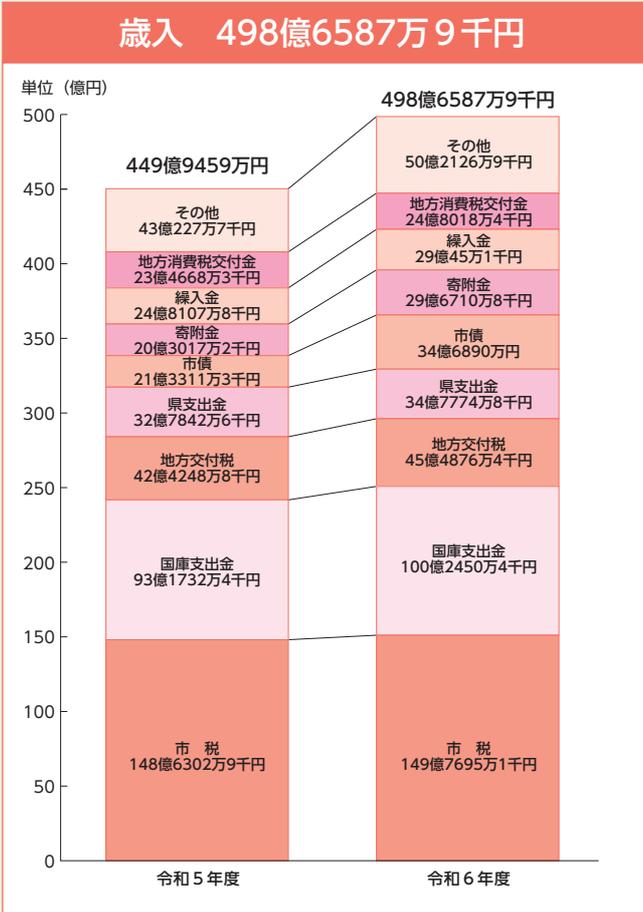


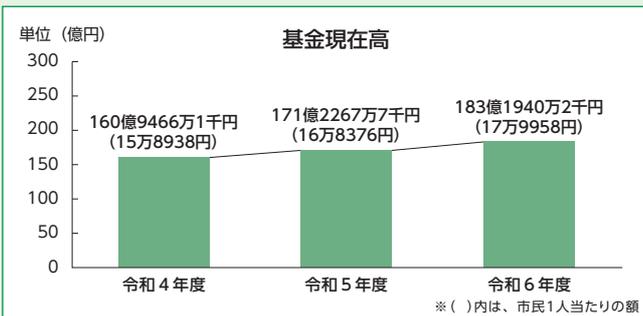
令和6年度の決算がまとまりました

一般会計

一般会計の決算額は、歳入498億6587万9千円（前年度比10.8%増）、歳出487億5941万2千円（前年度比12.4%増）で、収支は11億646万7千円（実質収支10億9498万4千円）の黒字となりました。



▲家庭の借入金にあたる市債の残高



▲家庭の預貯金にあたる基金の残高

地方交付税 国税の一定割合の額を国が市に交付したお金

45億4876万4千円（3億627万6千円 7.2%増）

※臨時財政対策債との合計

45億4876万4千円（8406万3千円 1.9%増）

臨時財政対策債 本来、国が地方交付税として交付すべき額に対して財源が不足するため、将来の元利償還額を、将来の地方交付税で措置することを条件に地方自治体に借金をさせるものです。令和6年度はこの不足額が少なく、他の歳入で賄えたことから、借入を行いませんでした。

市債 国や銀行から長期に借り入れたお金
34億6890万円（13億3578万7千円 62.6%増）

うち臨時財政対策債

0円（△2億2221万3千円皆減）

※カッコ内は前年度との増減